

# 危険物新聞

第 6 0 6 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集 植 田 晃  
発行人

大阪市西区新町1丁目5番7号

四つ橋ビル

TEL 06(6531) 9 7 1 7・5 9 1 0

定価 1部 60円

## 全国危険物安全大会

### 消防庁長官表彰受賞

稲田氏 (東大阪会長)、梶野氏 (岸和田副会長) の両氏  
並びに(株)関西テック石油事業部福崎工場



開会の挨拶をされる林消防庁長官

消防庁、(財)全国危険物安全協会では、平成16年度全国危険物安全大会を6月7日、東京都内の“スクワール麹町”において開催しました。

大会は林消防庁長官、山越(財)全国危険物安全協会理事長出席のもと、全国消防長会会長、都道府県消防主管課長会会長など多数の来賓を迎え関係者等約400名の出席のもと開催されました。

式典では、消防庁長官表彰、危険物安全週間推進標語最優秀作品入賞者表彰、危険物事故防止対策論文入賞者表彰、(財)全国危険物安全協会理事長表彰が行なわれ、危険物安全大会宣言で式典が締めくくられた。

記念講演会では、日本ヒューマンファクター研究所

研究開発室長 石橋明氏による「ヒューマンエラーの正体と事故防止対策」の講演が行なわれた。

なお、消防庁長官表彰、(財)全国危険物安全協会理事長表彰の受賞者で(財)大阪府危険物安全協会関係者の受賞者は次の通りです。

#### ◇消防庁長官表彰

##### ■ 危険物保安功労者

▷稲田 眞一 (東大阪市防火協力会連絡協議会会長)

▷梶野 信久 (岸和田市火災予防協会副会長)

##### ■ 優良危険物関係事業所

▷株式会社 関西テック 石油事業部福崎工場

(大阪府危険物安全協会)

#### ◇(財)全国危険物安全協会理事長表彰

##### ■ 危険物保安功労者

▷川本 利一 (四条畷市防火協会)

▷小走 好弘 (堺市高石市防災協会連合会)

▷西田 隆治 (貝塚市火災予防協会)

##### ■ 危険物関係優良事業所

▷松本油脂製薬株式会社 (八尾火災予防協会)

# 大阪府危険物安全大会

6月17日 KKRホテル大阪



閉会の辞を述べられる三好治雄理事長

大阪府・(財)大阪府危険物安全協会共催、大阪府下消防協会協賛のもと、平成16年度大阪府危険物安全大会が6月17日(木)、KKRホテル大阪(大阪市中央区)において開催されました。

全国的には6月の第一日曜日から一週間を危険物安全週間と定め、危険物による災害防止を呼びかけていますが、大阪府では6月を危険物安全月間と定め、危険物に関する意識の高揚及び啓発、危険物関係事業所の自主保安体制の確立を図ることを目的としています。

この大会は、安全月間の主要な行事の一つで、府下の危険物関係者が一堂に集い、危険物の保安に尽力し顕著な功績を収めた方々にたいし、大阪府知事感謝状、並びに(財)大阪府危険物安全協会理事長表彰を贈呈し、その功労をたたえるとともに記念講演会を行なうものがあります。

今回は、総務省より田端正広副大臣を迎え、府下の消防関係者、危険物事業所関係者、府民など約300名の参加があり、盛大に開催されました。

第1部式典の部では太田房江大阪府知事の式辞に始まり、優良危険物事業所21社、優良危険物取扱者4名、危険物保安功労者1名にそれぞれ大阪府知事感謝状が贈呈されました。

続いて、(財)大阪府危険物安全協会理事長表彰に移り、優良危険物事業所19社、優良会員事業所3社、優良危険物取扱者3名、功労役員4名、永年功労地区協会事務員2名、安全管理に関する論文優良賞受賞者2名にそれぞれ表彰状が贈呈されました。

引き続き、田端総務副大臣、大阪府議会議長並びに前川大阪府下消防長会長の祝辞等があり、三好本協会理事長の閉会の辞で式典の部を終了した。

第2部、記念講演会では独立行政法人 消防研究所 基盤研究部長 山田實氏による「多発する産業事故災害の概要と教訓～危険物施設の事故を中心に～」の講演が行なわれました。

## 大阪府知事感謝状

### ■ 優良危険物事業所

▷松下産業情報機器(株)(豊中) ▷大和製罐(株)大阪工場(茨木) ▷コスモ石油販売(株)京阪支店箕面中央営業所(箕面) ▷東豊運輸(株)摂津事務所(摂津)▷小野薬品工業(株)水無瀬研究所(島本)▷山本化成(株)(八尾)▷(株)椿本カスタムチエン(大東)▷大三化成(株)(東大阪)▷辻中電化工業(株)(東大阪)▷カキモト化工(株)(守口門真)▷サカエグラフィヤ印刷(株)(枚方寝屋川)▷ヤナセ製油(株)(大阪)▷丸石製菓(株)今津工場(大阪)▷(株)富士通ゼネラル松原事業所(松原)▷高進運輸(株)(堺高石)▷(株)栗本鐵工所堺工場(堺高石)▷オーウェル(株)泉北営業所(泉大津)▷(株)西田製網所(貝塚)▷(株)泉佐野自動車教習所(泉佐野)▷南海ウイングバス南部(株)(泉佐野)▷辻石油(株)尾崎給油所(阪南岬)

### ■ 優良危険物取扱者

▷真砂進(大阪)▷深山守(河内長野)▷乾宗三郎(柏羽藤)▷尾陰利章(堺高石)

### ■ 危険物保安功労者

▷斉藤二男(財)大阪府危険物安全協会理事)

## (財)大阪府危険物安全協会理事長表彰受賞者

### ■ 優良危険物事業所

▷日本ペイント工業用コーティング(株)西日本販売部大阪営業所(大阪)▷浜理薬品工業(株)(大阪)▷近畿輸送倉庫(株)北港営業所(大阪)▷(社)福信光

園特別養護老人ホームのせの里 (豊能) ▷関西国際空港ビルディング(株) (豊中) ▷サントリー(株)山崎蒸溜所 (島本) ▷明光化成株式会社 (高槻) ▷丹平製薬(株) (茨木) ▷三進石油(株) (吹田) ▷大林道路(株) (守口門真) ▷川本産業(株) (大東) ▷紀陽(株) (東大阪) ▷有本化学工業(株) (八尾) ▷日金工鋼管(株) (松原) ▷東和運輸(株) (美原) ▷内外輸送(株)大阪支店 (堺高石) ▷有北田石油店 (堺高石) ▷興神運輸(株) (岸和田) ▷生賀燃料(株)第2 阪和給油所 (泉南)

#### ■ 優良会員事業所

▷テービ熱学(株) (枚方寝屋川) ▷トヨタ部品大阪共販(株) (枚方寝屋川) ▷(株)そな銀行金剛支店 (大阪狭山)

#### ■ 優良危険物取扱者

▷谷口政広 (東大阪) ▷板垣諭 (柏羽藤) ▷赤阪初男 (堺高石)

#### ■ 功労役員等

▷高尾正敏 (豊中) ▷釜田勉 (摂津) ▷北野啓史 (富田林) ▷西川保男 (忠岡)

#### ■ 永年功労地区協会事務員

▷谷口昌幸 (松原) ▷大江侃 (柏羽藤)

#### ■ 論文入賞者

▷有村幸夫 (住友電工ファインポリマー(株)) ▷尼子宏 (日本ペイント(株)寝屋川事業所)

## 危険物施設安全推進講演会開催

6月11日 KKRホテル大阪で

全国危険物安全週間の一環として、危険物安全週間推進協議会では、6月11日(金)KKRホテル大阪で平成16年度危険物施設安全推進講演会を開催した。

本年は、6月8日の東京会場と11日の大阪会場の両会場で行なわれ、大阪会場では、約250名の危険物事業所・消防関係者等が参加しました。総務省消防庁危険物保安室課長補佐平野敏行氏及び大阪府総務部危機管理室消防救助課長安田裕氏による開会の挨拶後、基調講演として、東京大学大学院工学系研究科教授松本洋一郎氏による「防災知識の構造化に向けて」の講演があり、引き続き、事故事例として出光興産(株)の工務部企画課長杉村隆哉氏による昨年北海道十勝沖地震による苫小牧市の油槽所で発生した火災事故に関する



講演される出光興産(株)の杉村隆哉氏

「平成15年十勝沖地震における火災事故と被害について」と(株)ブリヂストンの防災管理室長岩永憲幸氏による、栃木県で発生したタイヤ火災の事例である「(株)ブリヂストンの自主防災活動について (栃木工場火災事故の教訓を踏まえて)」の報告があり、講演会を終了した。

平成16年 全国危険物安全週間推進標語

# 危険物 ゆるむ心の 帯しめて

# 懸賞論文入選作決まる

優良賞に有村、尼子両氏が

(財)大阪府危険物安全協会では、「平成16年度 危険物安全管理に関する論文」を募集していたが、優良賞に有村氏、尼子氏が、佳作に中川氏、飯干氏、和田氏がそれぞれ入選されました。

## 〈優良賞〉

- ・「当社の安全管理と防災管理について」  
住友電工ファインポリマー(株)  
有村 幸夫
- ・「危険物を取扱う事業所の防災体制について」  
日本ペイント(株)寝屋川事業所  
尼子 宏

## 〈佳作〉

- ・「危険物取り扱いの取り組みについて」  
日東化工サービス(株)  
中川 広章
- ・「保安防災と危機管理の思い」  
関西国際空港給油(株)  
飯干 文芳
- ・「ITを活用した防災関連情報の社内共有化について」  
武田薬品工業(株)  
和田 恵年

## 安全への道 38

# 「工事中の事故防止」

(財)大阪府危険物安全協会  
専任講師 三村 和男

化学工場における工事に起因する重大事故(爆発・火災・中毒)が多い。昨年7月以降、相次いで起きた重大事故(6件)のうち3件が工事によるもので、いまだ記憶に新しい。

その事故とは、

- ① 改造中の弁が開いたCO噴出事故(死者1、愛媛)
- ② 改造準備中のガソリタンクから外部へ流出したガソリンの火災事故(死者6、名古屋)
- ③ 溶接工事によるタイヤ工場の全焼事故(人的被害なし、栃木)である。これらはいずれも在来型の事故であり、過去の教訓を生かした安全管理ができていれば防止できたであろう。

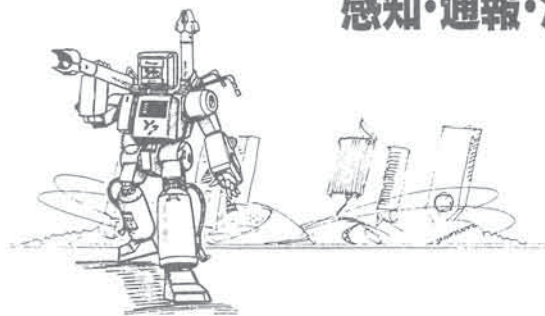
これら事故を含め工事安全上の重要な2~3の問題点について指摘したい。

- (1) 化学装置では、一部を運転停止して工事をすることがある。問題は運転部分との遮断の仕方である。①のように弁だけでの遮断は、万一何んらかの原因で弁が開くと噴出等の重大事故になる。基本的に仕切り板を入れて完全に縁切りすべきである。  
1995年には、硫化水素配管中の弁取替え工事で噴出事故が起きている(死者4)。この時も仕切り



防火設備は、さまざまな防火機器やシステムによる安全の構築です。  
総合防災メーカー・アマトプロテックは、感じも知らず、消すことのできる安全確保のベースとして、目的に沿った防火機器の研究開発をおこない、ヒートセンサーシステムを完成させています。

防火による快適環境づくりのソリューションは、セキュリティとセキュリティです。



かんじる しらせる けす  
感知・通報・消火

・さらに...

アマトプロテック株式会社

本社 千537-0001 大阪市東成区深江北2-1-10 TEL.(06)6976-0701代 東京本社 千108-0071 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)3446-7151代

ヒル防火設備 プラント防災設備 器具・警報設備 各種防火資

板はなかった。(弁が開いた原因は後述する)

- (2) 工事が輻輳すると、関係部署との連絡・調整が悪いと「思わぬ事故」が起きる。先の硫化水素事故がそうである。噴出事故は、調節弁(空気圧で閉止されていた)の下流側の手動弁を取替中に、突然調節弁が開いたため起きた。(上流側の手動弁は開いたままで、仕切り板も入っていなかった)。弁が開いたのは、作動用空気を他部署の作業者が関係先に連絡せず勝手に停止(変更工事のため)したのが原因であった。
- (3) 着工に当たっての環境設定が不適切による事故が多い。内部点検のためタンクを空にする際の確認の仕方である。タンク底部の配管フランジを外して確認し、液が出ないので完全に抜けたと思い、タンクを解体しはじめたところ液が噴出し火災、中毒事故となる。液が出なかったのは、底部配管が詰っていたからである。確認ミスであり、抜き出し液量で確認すべきである。火気を使用する工事の環境設定では、可燃性ガス、酸素濃度の確認が必要である。なお換気ファンが故障等により停止または換気量が減少すると危険であり管理が重要。
- 先のガソリンタンクの火災事故では、タンク内は爆発混合気を形成していなかったことは間違いない。何んのために上部マンホールを開いたかは情報が無いので分からない。その後、下部マンホール付近で外部火災が起きている。推定であるがタンク内外の温度差により局所的な対流が生じ、タンク内のガソリン蒸気が下部マンホールから流出し火災になったのでないだろうか。着火源はどこにでも存在するものと考え、爆発混合気を形成させないことを基本とすべきである。しかし、危険

物施設(製造所、一般取扱所、屋外タンク、貯蔵所に限定、平成9年~13年)の火災原因の内、「危険物未確認のまま溶接」が10%を占めている。

- (4) 着火源としては、ガス切断、電気溶接火花が多いことにあらためて注目する必要がある。これら火花の飛散距離については、火点の高さ20m以下、風速5m程度の気象条件であれば10m以内であるとの知見が得られている。火気養生を設けるときの参考になる。巨大地震時の重大な二次災害(爆発・火災)を防止する上で工事中の着火源の措置が重要。平素から注意喚起しておかないと、いざの時の対応できない。

工事に起因する事故の背景には次の点が考えられる。その一つは、生産停止によるコストアップを抑えるための工事時間の短縮、工事費の削減である。その他少人化の進展により工事の安全確保に必要な環境設定、監視等が不十分になり、また施工業者に対する安全指導、支援が十分できていないのではないかと懸念される。

企業の競争が激化する中、工事の安全を確保するには、工事安全基準の整備とその遵守徹底、事前の危険性把握と対策の徹底、施工業者に対する安全指導、支援の充実、強化が一層望まれる。

無理な工期、無理な施工方法、無理な工事費削減は安全を脅やかす。とんでも科学(疑似科学)ではないがとんでも工事(安全軽視)であってはならない。

3

時代をリードする  
アクション&ハイテクノロジー

**SUPER GYRO LADDER ACT**  
先端屈折はしご車 MLJS4-30  
高所等での消火・救助活動をサポートする  
先端のはしごが屈折する画期的なはしご車



**SUPER GYRO LADDER WT**  
水路付はしご車 MLGS4-30W  
高所等での消火活動に威力を発揮する  
大容量放水の水路付はしご車



**MORITA**

**NEW KOMBINAT SYSTEM**

大型高所放水車  
MQA2-22



大型化学車  
MC-BC



〔省力化合格機種〕

泡原液搬送車

〒544-8585 大阪市生野区小枝東5丁目5番20号  
Tel:06-6756-0110 Fax:06-6754-3461  
東京 大阪 名古屋 福岡 仙台 富山 松山

株式会社 **モリタ**

# 平成16年度 保安講習

## 保安講習の制度について

この講習は、消防法第13条の23に定められた、いわゆる法定講習です。

危険物製造所等（化学工場、油槽所、塗料販売店、ガソリンスタンド、タンクローリー等の危険物施設）で危険物の取扱いに従事している危険物取扱者（危険物保安監督者も含む）は、定められた期間内に受講しなければなりません。定められた受講期限は、原則として危険物の取扱いに従事した日から、1年以内（ただし、免状を取得した日、または前回講習会を受講した日から3年以内）となっています。（規則第58条の14）

また、受講義務者が、受講期限内に受講しないときは、消防法違反となり、免状の返納を命じられることがあります。

## 第2期分の案内書は7月中旬頃配布

平成16年度より、郵送受付を原則として実施しています。2期分（9月7日～11月30日）の案内書は7月中旬頃各消防本部及び消防署予防課で配布の予定です。

また、郵送受付期間は8月6日（金）から8月20日（金）まで（当日消印有効）を予定しております。案内書に添付の専用封筒（黄色）にて当協会までお送りください。なお、持込受付も可能です。

[持込みする場合は8月9日（月）から8月13日（金）の間に当協会事務所を予定しています。]

[問合せ先]

〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7（四ツ橋ビル）  
（財）大阪府危険物安全協会  
電話06-6531-9717

## 平成16年度第2期 危険物取扱者保安講習日程表

### ◇ 一般の部

期	回数	実施日・開始時間	講習会場
2	21	9月7日 火 9:30	豊中市消防本部
	22	9月7日 火 13:30	豊中市消防本部
	23	9月9日 木 9:30	茨木市福祉文化会館
	25	9月10日 金 13:30	松原市消防本部
	28	9月22日 水 13:30	和泉市立人権文化センター
	33	10月8日 金 13:30	守口門真商工会館
	37	10月18日 月 13:30	八尾市消防本部
	39	10月20日 水 9:30	大阪府商工会館
	43	11月5日 金 9:30	北河内府民センター
	44	11月5日 金 13:30	北河内府民センター
	45	11月10日 水 13:30	大阪府商工会館
	46	11月11日 木 13:30	柏羽藤消防本部
	47	11月26日 金 13:30	富田林市消防本部
	48	11月29日 月 13:30	大東市消防本部
49	11月30日 火 13:30	高槻市消防本部	

### ◇ コンビナート関係

期	回数	実施日・開始時間	講習会場
2	36	10月13日 水 13:00	住友金属工業(株)
	41	10月21日 木 13:00	住友金属工業(株)

### ◇ 給油取扱所関係

期	回数	実施日・開始時間	講習会場
2	24	9月9日 木 13:30	茨木市福祉文化会館
	40	10月20日 水 13:30	大阪府商工会館

### ◇ タンクローリー関係

期	回数	実施日・開始時間	講習会場
2	20	9月4日 土 9:30	大阪府トラック総合会館
	26	9月11日 土 14:00	大阪府トラック総合会館
	32	10月7日 木 17:30	* 臨海センタービル
	35	10月12日 火 17:30	* 臨海センタービル

注1. 保安講習の講習時間は3時間です。

注2. 会場欄\*印の会場は駐車可。（ただし、堺市民会館は有料）

## お好きな色を…!

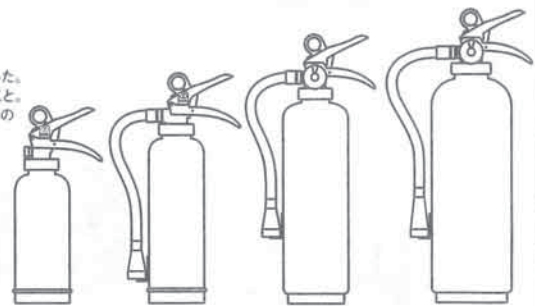
お客様の声をカタチにできるブランナーを目指します。

おかげで100年の長きにわたり消火器・消火設備の総合メーカーとして歩むことができました。長い歩みを振り返り、私たちが考える将来の企業像は「もっとお客様に近い会社」であること。謙虚な気持ちで原点に立ち戻り、お客様のニーズに合った商品開発・ご提案を通して、社会の利益に貢献したいと考えています。

# HATSUTA

株式会社 初田製作所

本社 〒573-1132 大阪府枚方市船場田辺3-5 TEL (072) 856-1261  
東京支社 〒1140-0013 東京都品川区南大井2-9-3 TEL (03) 5471-7411  
関西支社 〒556-0013 大阪市西淀川区千舟1-5-47 TEL (06) 6473-4870



## 第 2 回 危険物取扱者試験 9月26日(日) 近大で

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成16年度第2回危険物取扱者試験を9月26日(日)、東大阪市の近畿大学で次のとおり実施します。

また、16年度より受験願書の受付方法が郵送を主体としたものになっています。もちろん従前どおり(財)消防試験研究センター大阪府支部の事務所に受付期間中に申し込んでも結構です。

試 験 日	9月26日(日) ・乙種4類(午前・午後) ・甲種、4類以外の乙種、丙種(午後)
試 験 会 場	近畿大学(東大阪市)
願書受付期間	8月10日(火)~26日(木)
願 書 受 付 (郵送又は持参)	(財)消防試験研究センター 大阪府支部 大阪市中央区谷町2-9-3 近鉄大手前ビル2F TEL06-6941-8430

※試験当日の会場集合時間は次のとおりです。

- ・午前……9時30分(試験開始10時より)
- ・午後……13時(試験開始13時30分より)

### 〔受験資格について〕

- 甲種** ① 高専・短大及び大学で化学に関する学科又は課程を卒業した者。  
② 高専・短大及び大学で化学の授業科目を15単位以上取得した者。(在学中でも可)  
③ 乙種免状交付後、2年以上の危険物取扱の実務経験者。
- 乙種** 受験資格の制限はありません。
- 丙種** 受験資格の制限はありません。

### 危険物取扱者試験準備講習会

平成16年度第2回危険物取扱者試験が近畿大学で実施されることに伴い(財)大阪府危険物安全協会では、危険物取扱者の資格取得のための受験準備講習会を次のとおり開催します。

当講習会では、過去に出題された問題や傾向を詳細に分析し、また、各専任講師により的をしばった判り易い講義が行なわれるので、受講者の合格率は非常に高い数字を修めています。

### 〔受験準備講習会受付は、8月16日より〕

準備講習会の受付は、8月16日(月)から8月25日(水)の間、府下9受付会場で行ないます。

また、準備講習会は、甲種、乙種4類、丙種について大阪、堺、枚方、東大阪、高槻など府下10会場で実施します。(詳細については8頁を参照してください。)

## 空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計  
遠隔式警報ユニット液面計  
各種液体タンク用液面計  
フロートスイッチ・微圧スイッチ  
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全  
ローコストを追求する

# GIKEN

TEL 06(6358)9467(代表)



## 株式会社技研

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル ☎6358-9467-8

# 危険物取扱者受験準備講習 ご案内

平成16年度第2回危険物取扱者試験実施に際し、受験者の予備知識向上と実力アップのため、次のとおり受験準備講習会を開催いたします。

## 1. 日時・会場

種別	講習日	時間	会場
甲種	9月8日(水)、9月13日(月)、9月15日(木)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅17号出口スグ)
乙種	1コース	9月13日(月)、9月14日(火)	大阪府商工会館
	2コース	9月16日(木)、9月17日(金)	大阪府商工会館
	3コース	9月8日(水)、9月9日(木)	堺市民会館 (南海高野線 堺東駅より8分)
	4コース	9月6日(月)、9月7日(火)	北河内府民センター (京阪 枚方市駅より5分)
	5コース	9月16日(木)、9月17日(金)	東大阪市民会館 (近鉄奈良線 永和駅よりスグ)
	6コース	9月2日(木)、9月3日(金)	高槻市消防本部 (JR・阪急 高槻駅より10分)
	土曜コース	9月4日(土)、9月11日(土)	大阪府商工会館
	日曜コース	9月5日(日)、9月12日(日)	大阪科学技術センター (地下鉄四つ橋線 本町駅より15分)
丙種	9月21日(火)	9時30分～16時30分	大阪府商工会館

(注)甲種は3日間、乙種(1コース～6コース)と日曜・土曜コースは2日間1コースです。

## 2. 受付場所と受付日時

- ① 四ツ橋ビル以外は、本会より各所に係員が出張して受付しますので、時間内をお願いします。
- ② 各受付会場とも定員制のため、満席の場合は受付できませんのでご了承下さい。
- ③ 申し込み手続きは代理の方でも結構です。

受付場所	日時
東大阪市西消防署内 (近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協会 8月16日(月) 午前10:00～11:30
守口消防署内 (地下鉄守口駅前)	守口門真防火協会 8月16日(月) 午後2:00～4:00
枚方寝屋川消防本部内 (京阪・枚方市駅より5分)	枚方市寝屋川市防火協会 8月17日(火) 午前10:00～11:30
高槻市消防本部内 (JR・阪急 高槻駅より10分)	高槻市火災予防協会 8月17日(火) 午後2:00～4:00
岸和田市消防本部内 (南海・岸和田駅より西へ10分)	岸和田市火災予防協会 8月18日(水) 午前10:00～11:30
堺市高石市消防本部内 (南海・湊駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会 8月18日(水) 午後2:00～4:00
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅より南へ5分)	豊中防火安全協会 8月19日(木) 午前10:00～11:30
茨木市消防本部内 (JR・阪急・茨木駅より13分)	茨木市災害予防協会 8月19日(木) 午後2:00～4:00
四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北出口2号)	8月23日(月)
	8月24日(火)
	8月25日(水)
(財)大阪府危険物安全協会	3日間とも 午前9:30～午後4:30 ただし、正午から40分間昼食休み

## 3. 講習料

テキスト不要の場合は、甲種・乙種、各2,000円割引(テキストは平成16年度用改訂版を使用)

種別	会員	会員外
甲種	16,800円	18,900円
乙種	12,600円	14,700円
乙種・土曜コース	13,650円	15,750円
乙種・日曜コース	14,700円	16,800円
丙種	6,300円	7,350円